

# 道路建設株式会社

所在地 札幌市北区北7条西4丁目3番地1 新北海道ビル12階

従業員数 107人

事業内容 舗装及び一般土木工事

(令和3年7月末現在)

## 健康経営に取り組むようになったきっかけ

当社では過去より社員の健康を気にかけていましたが、具体的な取り組みレベルにおいてはさほど進んでいませんでした。2020年に変わった経営トップの強い意向をきっかけに、健康経営の概念とリンクさせながら、社員の健康を向上させる様々な取り組みをスタートしました。

経営者にとって健康経営に取り組むことは自然な流れでした。「企業は人」であり、社員の健康は最も大切にしなければいけないことです。弊社は、社員が良い仕事をするためには心身ともに健康であるべきで、ウェルビーイングが向上することにより企業業績にも反映されると考えています。また、生産性の向上及び働き方改革を推進する上でも、健康経営に取り組むことは必然でした。

弊社はアウトプットを最大化していくためにエンゲージメントを高めたいと考えていますが、大前提として社員が健康体で充実感をもって仕事に取り組んでもらうことが必要だと感じています。社員が心身共に健康だからこそ一体感が生まれる土台があり、チームワークが向上することで組織が強くなり、社員全員が楽しく仕事をすることで、お客様及び社員がそれぞれ幸せになれるよう、健康経営に全力で取り組んでいきます。

## 特に力を入れた取り組みとその効果

今年度より導入した「感染症予防特別休暇」では、新型コロナウイルスを含む全感染症を対象とし、就業時間中のワクチン接種を可能としました。予約が取りにくい状況下でも、社員のワクチン接種が進んでいます。また、「V休暇」も今年度より導入しました。これは性によって身体の構造が異なることに起因した休暇制度で、有給休暇を消化せずに生理や妊活等の休暇取得ができるため、仕事と不妊治療の両立も可能です。

働き方改革については、モデル事務所を設定して推進しています。残業を前提としない工程設定やITを活用して2時間までの残業制限等に取り組んでいます。また、週休2日の実施によって収入減となる日給月給制の作業員に補償給を導入する等、生産性を高める取り組みを行っています。

運動の推進も行っています。テレワーク導入に伴うオンラインでのラジオ体操やサークル活動制度の導入など、体を動かす仕組みを作っています。社員にも変化があり、工事現場によってはママチャリレースにエントリーするなど、意識が改善してきました。

社員は家族であり「どうしたら嬉しいのか」を考え、改革を進めています。これからも「働きやすく働きがいのある会社」を目指します。



社員意識向上の為ポスターを作成しました



毎朝WEB上で、ラジオ体操を実施しています

# 清水建設株式会社

所在地 東京都中央区京橋三丁目16-1

従業員数 10,494人

事業内容 総合建設業

(令和3年3月末現在)

## 健康経営に取り組むようになったきっかけ

「人生100年時代」の到来や更なるグローバル化の進行を見据えたとき、人財の多様化とともに、誰もが安心して長期的に活躍できる環境の整備が必要であり、その基盤は、従業員の心身の健康であると考えています。当社は、中期経営計画の重点戦略の一つとして、従業員一人ひとりの働きがいの向上に焦点を当て、KPIとして「働きがい指標」をおき、その指標の一つに「心身の健康」を掲げています。

従業員の健康増進と職場環境の改善といった『健康経営』の実践により、働きがいと幸福度の向上、より活力ある職場を実現するため、2020年9月に健康経営宣言を行い、健康経営について全社的な推進体制を整備することとしました。

加えて、性別に関わりなく仕事と家庭を両立し、健康でいきいきと仕事に取り組めることが当たり前となるような組織風土の醸成に向けて、直近では、男性従業員の育児・家事への参画を推進することにも積極的に取り組んでおり、2022年4月(予定)の男性版産休法制化に先立ち、今年の10月より男性版産休を制度化し、子の出生後8週間以内に、最大4週間の休業を取得できることとしました。

今後も多様な働き方や生き方を応援する企業として、様々な施策を検討していきます。

## 特に力を入れた取り組みとその効果

特定保健指導の実施率向上に向けて、リーフレットを活用し、制度周知を図るとともに、申し込みを当保健師が代行することで手続きを簡素化しています。また、就業時間中の保健指導は労働時間として認めています。結果として、受診率は大幅に改善しています。(健康増進生活習慣病対策)

改正健康増進法で、望まない受動喫煙を防止するための取り組みがルール化され、企業における受動喫煙対策の徹底が求められていることを踏まえ、2021年10月から勤務時間内禁煙をスタートします。また、本社診療所に禁煙外来を設置し、禁煙に向けたサポート体制を整えています。(禁煙対策)

子宮頸がん・乳がんといった女性特有の健康リスクに対応するため、土健保の検査費用補助を補填する形で会社独自の補助制度を設け、ほぼ自己負担無しで毎年検査が受けられる体制を整備しています。(女性特有の健康リスクへの対応)



特定保健指導教宣



禁煙週間教宣

ホームページ

<https://www.shimz.co.jp/company/csr/health/>

# 戸田建設株式会社

所在地 東京都中央区八丁堀2-8-5

従業員数 4,320人

(令和4年6月末現在)

事業内容 総合建設業

## 健康経営に取り組むようになったきっかけ

健康経営とは「社員の健康管理を経営視点で考え、戦略的に取り組むことで、会社全体の活力向上をもたらし、業績向上や企業ブランドの向上につなげる取組み」であり、弊社においては6年以上前からトップダウンにて健康経営に取り組んでいます。産業医が精神科医であるという事もあり、メンタル面については様々な施策に取り組んでいましたが、近年は健康経営宣言にも記載の通り、フィジカル面の施策にも注力しています。社員が「心身」とともに健康であり続けることが必要不可欠であり、社員の健康なくして、新しい価値の創出や会社の持続的成長はありません。社員が「心身」とともに健康であり続けることができるよう、様々な施策に取り組んでいます。

## 特に力を入れた取組みとその効果

生活習慣病対策については、従来からの年2回の定期健康診断、2013年からの人間ドック費用補助に加え、2019年より支給対象年齢撤廃・支給金額引上を実施するとともに、役職員がより安心して働くことのできるよう配偶者についても同制度の対象とし、生活習慣病の予防及び疾病の早期発見に寄与しています。また、女性特有の疾病の予防及び早期発見のため、婦人科検診費用の補助制度も設けています。

健康診断後の対策としては、再検査費用の補助を制度化したことにより、早期発見・早期治療を促進し、総合判定における有所見者(要精密検査・要医療)割合の改善につながっています。(2019年31.7%→2020年24.6%)

また、保健師が毎月発行する「保健だより」で健康診断の目的や重要性を伝えるとともに、健康診断後の有所見者に対し保健師・看護師による保健指導・保健相談を精力的に進めています。(2021年度 412件)

### 保健だより 4月

皆様こんにちは。保健師の上野です。夏が近づいてくると、暑さや湿度と共に、まもなく新年度がスタートします。新年度も社員のみなさんの健康意識が高まるよう、保健だよりを発行していきたいと思っております。今月号は健康診断についての話です。

**健康診断は何のために受けるの？**  
・健康診断は、病気の早期発見のために行うものです。  
・事業者には健康診断の実施義務(労働安全衛生法第66条)があり、労働者には健康診断を受ける義務(労働安全衛生法第66条第5項)があります。戸田建設では1年について定期に2回、必要ある時は臨時に職員の健康診断を行う。職員は健康診断を理由なくして拒むことはできません。 (労働協約第6章健康診断第46条より抜粋) また、人間ドックを受診した場合は、受診すべき年に2回の定期健康診断のうち1回を受診したものとみなすことがあります。(人間ドック利用規程8.受診結果報告及び補助金申請より抜粋)

- 定期健康診断の項目は？**
- ① 既往歴及び業務歴の調査
  - ② 自覚症状及び他覚症状の有無の検査
  - ③ 身長、体重、体脂肪、視力及び聴力の検査
  - ④ 胸部エックス線検査及び喀痰検査
  - ⑤ 血圧の測定
  - ⑥ 貧血検査
  - ⑦ 肝機能検査 (GOT、GPT及びγ-GTPの検査)
  - ⑧ 中性脂肪検査 (LDLコレステロール、HDLコレステロール、トリグリセリド)
  - ⑨ 血糖検査
  - ⑩ 尿酸検査
  - ⑪ 心電図検査
- ※医師が必要でない限りは、省略することがあります。【お問い合わせ】 人事部健康管理課

### 2022年4月号Vol.13 人事部健康管理課

#### 健康診断の有所見率は何のくらい？

戸田建設の状況

- ・健診受診率 2020年度100%
- ・2021年度は100%達成に向けて確認中
- ・有所見率 (C2再検査、D要医療、E要精検) 5.3% (2022年3月1日時点での調査)
- ・有所見が多い項目: 血圧 (高血圧の方が多いため) 血清脂質項目 (脂質異常症の方が多いため)
- ・40代以上の肥満者割合 (BMI25.0以上) が30%~40%と多くなっています

#### 結果が返ってきたら個人が行うこと

- ・検査の意味を知って結果を正しく受け止める
- ・自分の健康状態を知り、生活習慣病予防や隠れた病気の早期発見に役立てる
- ・異常があれば放置しないで再検査等を受ける
- ・経年変化をチェックする

#### 保健指導を活用しよう！

健康診断のレポートには、数値を便宜的に分けて「これは程度が軽いので心配ありません」とか「食事療法で気を付けましょう」、「すぐに病院に行ってください」といったコメントがついています。しかし、同じ数値であっても、ずっと前から悪かったのと、急に悪くなったのでは意味が違います。また、体重が多い人と少ない人では異常値に達した意味があることもあります。ですので、保健師と個別の面談を持つことをおすすめしています。健康診断の結果で保健指導が必要だと判断した方へオンライン保健指導の案内を送りますので、是非ご活用ください。

### 保健だより (健康診断について)

### 健康相談・保健指導 オンライン面談について

#### 健康相談・保健指導の目的とは？

- ・健康に関する心配事や悩みの解消
- ・健康診断の結果を病気の早期発見につなげる
- ・健康診断の結果を病気の予防につなげる
- ・健康診断でわかった異常値の改善

これまでに保健指導を受けられた方の声  
「さっそく再検査について、治療を始めることになりました。」  
「普段の食事の中でどんなことに気をつけたらいいかがわかりました。」  
「この前の保健指導で言われたことを実践したら、健診結果の数値が改善しました。」

【お問い合わせ】 人事部健康管理課 保健師

(内線)



### 健康相談・保健指導 ポスター

ホームページ

<https://www.toda.co.jp/csr/human/employee.html>

# 丸善土木株式会社

所在地 長野県松本市南原三丁目20番4号

従業員数 20人

事業内容 土木・舗装工事

(令和4年7月末現在)

## 健康経営に取り組むようになったきっかけ

健康経営への取り組みを強化することになったきっかけは、従業員の有所見率の高さでした。疾病の改善や健康保持について、全国土木建築国民健康保険組合の東京健康支援室に相談させていただき、健診内容やオプションをどうグレードアップさせていくかを議論してきました。その中で健康経営としての取り組みや健康経営優良法人認定制度についても情報提供があり、働きがいのある職場づくりと職場だけでなく家族の健康にも力をいれるため毎年様々な提案をいただきながら、可能な限り実践しております。また、2021年度からは『こころの健康づくり』にも重点をおき、ストレスチェックを実施しています。「からだ」と「こころ」の両方の健康を保持できるよう活動していきたいと思っております。

## 特に力を入れた取り組みとその効果

- ①定期健康診断受診率100%の徹底に加え、30歳以上の従業員は人間ドックに変更した。(各種補助制度の説明を行い「女性特有の健診等」オプション追加も可能)
- ②運動の推進として2020年度にはバランスボールを全社員に配布、kencomで年2回開催されている「歩活」への参加
- ③感染症対策として2021年度には「マスク・アルコール消毒液」の配布や各工事現場へのアルコール消毒液の設置を行った。
- ④社内インターネットを使用し、どけんぼ保健師・管理栄養士作成の動画配信(\*)や東京健康支援室発行の「けんこう通信」の配信  
※2022年度はヘルスアップチャレンジ助成金を活用し、教材として「塩分計」を購入・全員に配布。生活習慣病についての講話内で塩分や塩分計に関する教育を受けた。
- ⑤ストレスチェックの実施
- ⑥禁煙対策として屋外喫煙所の設置



配布した塩分計とどけんぼ保健師による講話資料



社内インターネット掲示板で健康情報を配信

ホームページ

<https://www.maruzendoboku.co.jp/pages/38/>

# 株式会社オクミカワ

所在地 愛知県北設楽郡設楽町清崎字水口5番地2

従業員数 13人

事業内容 建設業（舗装工事業）

（令和3年4月末現在）

## 健康経営に取り組むようになったきっかけ

過疎化の進む地域で、従業員の高齢化が進み、人材不足の状況です。健康経営に取り組むことで従業員の士気が上がり、生産性が向上し、離職率が下がり、求人活動で有利になるを期待しておりますが、当社のモットーである【1,明るく；家族も従業員も健康で、明るく、仲良く。2,まじめに；うそをつかない、真心があり、誠実で地域社会に貢献する。3,一生懸命；全力をあげて会社の発展・継続に力を尽くす。】

家族・地域社会・会社のために働くには、まずは『健康が第一』名古屋健康支援室のヘルスアップチャレンジに参加して、指導を頂きながら取り組みました。

## 特に力を入れた取り組みとその効果

- 1, 生活習慣病対策と女性の健康保持増進については定期健康診断の充実で、人間ドック、がん検診、婦人科検診の推奨を行い、費用補助及び特別休暇付与を実施しました。今まで基本の健診しか受けなかった従業員が人間ドックを受診するようになり、またがん検診のオプションも自主的に受けるようになりました。（健康意識向上）
- 2, 感染症対策は従業員の毎朝の検温の実施、マスク・消毒液の配布を行い、予防接種の費用補助、接種時間の出勤認定を実施しました。ここ数年、家族を含めインフルエンザ感染者はいませんが、もちろん新型コロナウイルスの感染者もいませんが、引き続き会社としての感染対策を実施して新型コロナウイルスに打ち勝ちます。



毎日の朝礼時のラジオ体操



感染症予防対策

ホームページ

<https://www.okumikawaweb.com>